

令和4年度 第1回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和4年6月8日
午後7時～8時
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第1回目の内容】

・これまでの学校統合準備委員会の振り返り

昨年度から交代している委員もいるため、これまで統合準備委員会で話し合ってきたこと（新しい学校で「目指す子ども像」や「どのような学習を望むか」など）や、地域へ行ってきた説明会などについて、委員の皆さんに対し、あらためて報告しました。

そのほか、施設一体型小中一貫校化に向け、学校で、令和3年度に取り組んできた活動や、令和4年度に実施していくことも報告しました。

【令和3年度の学校活動（例）】

スタートカリキュラム（小1）や防災教育（小4）など、これまでそれぞれの小学校のみで行っていた学習を、もう1つの小学校でも取り入れました。

【令和4年度の学校活動（例）】

でこぼこ交流会（中2と小4）や中学校一日体験入学（小6）など、小中のつながりも意識して活動していきます。



・校舎建設基本計画案について

令和4年3月に、教育委員会が校舎建設基本計画案を策定し、地域への説明会を行いました。

準備委員会では、基本計画案に対するパブリックコメントなどでの様々な意見が紹介されたほか、これから始まる基本設計や実施設計の進め方について報告がありました。

パブリックコメントの結果は、ホームページなどで皆さんに公表していくとのことでした。詳しくは別紙をご覧ください。

今後の予定



次回

第1回
学校統合準備委員会
6月8日(水)

第2回
学校統合準備委員会
7月末予定

第3回目以降は
まだ決まっていません

◎お問い合わせ先

蒲原中学校 ☎ 054-385-4115

蒲原小中一貫校整備事業のお知らせ

「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画」 を公表しました。

清水区蒲原地区では、蒲原西小学校、蒲原東小学校、蒲原中学校の3つの学校を統合し、施設一体型小中一貫校として、新しい学校づくりを進めています。

新しい学校では、9学年すべての子どもたちが共に学ぶことのできる、地域の特色が活かされた新校舎を、現在の蒲原中学校敷地内に建設する計画です。

令和3年度には、新校舎の基本的な方針を定める「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画（案）」を策定し、市民の皆様からのご意見を募集しました。意見募集では、24人の方からさまざまなご意見、アイデアをいただきました。いただいたご意見につきましては、市ホームページ等で公表しました。（詳細は裏面をご参照ください。）

いただいたご意見を参考にし、「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画」とします。



蒲原中学校「大志の道」より

基本計画ってなに？

○基本計画とは・・・

設計の初期段階として基本的な方針を定める計画です。

令和4年度は、「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画」を基に、**基本設計・実施設計**を進めていきます。

※本事業は、蒲原地区学校統合準備委員会の協力のもと、静岡市教育委員会にて実施しています。

裏面へ➡

「蒲原小中一貫校校舎建設基本計画（案）」に関する 意見募集の結果公表について

1 資料の閲覧・配布場所

- (1) 市ホームページ (https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000028.html)
- (2) 静岡市教育施設課（静岡市清水区旭町6番8号 清水庁舎8階）
- (3) 各区役所（葵区、駿河区、清水区、蒲原支所）の市政情報コーナー
- (4) 蒲原西小学校、蒲原東小学校、蒲原中学校

2 意見募集結果の概要

(1) 募集期間

令和4年3月25日（金）から令和4年4月25日（月）まで

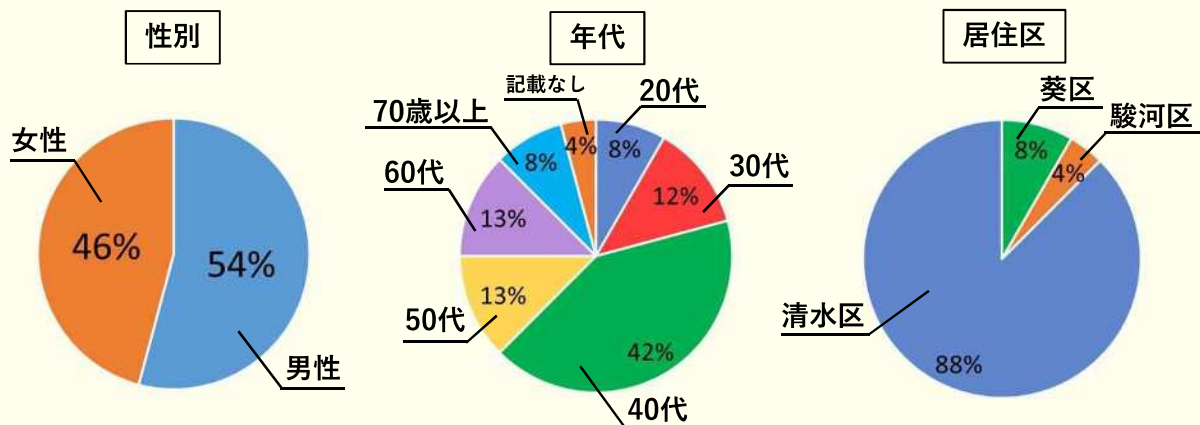
(2) 募集方法

郵送、FAX、教育施設課への持参又は市ホームページからの電子申請

(3) 募集結果

- ・意見提出者 24人
- ・意見数 46件

(4) 意見提出者の属性



3 お問い合わせ先

教育委員会事務局 教育局 教育施設課 建設整備係
所在地：清水庁舎8階（静岡市清水区旭町6番8号）
電話：054-354-2514 FAX：054-354-2480

インターネット検索は

「静岡市 市民参画手続（パブリックコメント）一覧」



◀静岡市HP 静岡市トップ

- > 市政情報
- > 広報・広聴・シティプロモーション
- > パブリックコメント
- > 市民参画の推進に関する条例に基づくもの
- > 市民参画手続（パブリックコメント）一覧

https://www.city.shizuoka.lg.jp/000_001698_00001.html

令和4年度 第2回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和4年7月25日
午後7時～8時
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第2回目の内容】

・校舎建設の基本設計ベースプランについて



今回の統合準備委員会は、市の公共建築課や設備課、校舎建設の基本設計・実施設計を担当する株式会社ニュージェックの方たちにも参加いただき、校舎の基本設計ベースプランが4案提示されました。

委員の皆さんからは、「学校図書館が校舎の中心にあると、本に触れる機会が増え、本に親しみやすい」「“新しい学校を作る”という意味では、大志の道は必ず残さないといけないものだろうか」など、様々な意見が出ました。

今回の準備委員会での意見と、地域回覧で募集する住民の皆さんの意見を総合し、どのプランをベースにするか、教育委員会で決定していくとのことです。

なお、8月25日現在、住民の皆さんからの意見募集を実施した結果も踏まえて（意見募集期間は7月25日～8月8日）、ベースとなるプランを決定したとのことです。詳しくは、別紙や市ホームページをご覧ください。

https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000029.html



今後、教育委員会では、このプランをベースとした基本設計案を作成し、統合準備委員会や地域の皆さんから、再度意見を募集するとのことです。

今後の予定



第1回
学校統合準備委員会
6月8日(水)

第2回
学校統合準備委員会
7月25日(月)

次回

第3回
学校統合準備委員会
9月中旬予定

第4回以降は
まだ決まっていません



◎お問い合わせ先

蒲原中学校 ☎ 054-385-4115

蒲原小中一貫校校舎建設基本設計における ベースプランの決定について

ベースプランの決定

教育委員会では、統合準備委員会及び蒲原地区の皆さまから募集したご意見（7/25～8/8）を踏まえ、建築及び学校運営の視点を含めて総合的に検討した結果、

【C-2案】を、新校舎のベースプランとし、設計を進めていくことに決定いたしました。

主な理由：

- ・学校図書館を校舎の中心に配置し、子供たちが本に触れる機会を増やすことができる。
- ・地域交流室、オープンステージ及び外部デッキテラスの一体利用により、様々な活用が期待できる。
- ・昇降口が正門から見やすく、アクセスしやすい場所にあり、安全でわかりやすい通路となる。
- ・建物をシンプルな形状とすることにより、コストを低減し、内部機能の充実を図ることができる。
- ・「大志の道」は可能な範囲で残すこととし、樹木や植栽も有効活用する。

今後の流れ

今回は4つのプランの中からベースとなるプランを決定しました。次回は、このベースプランの検討を進め、校舎内の詳細（部屋の用途、配置、大きさ等）に関する意見募集を行う予定です。

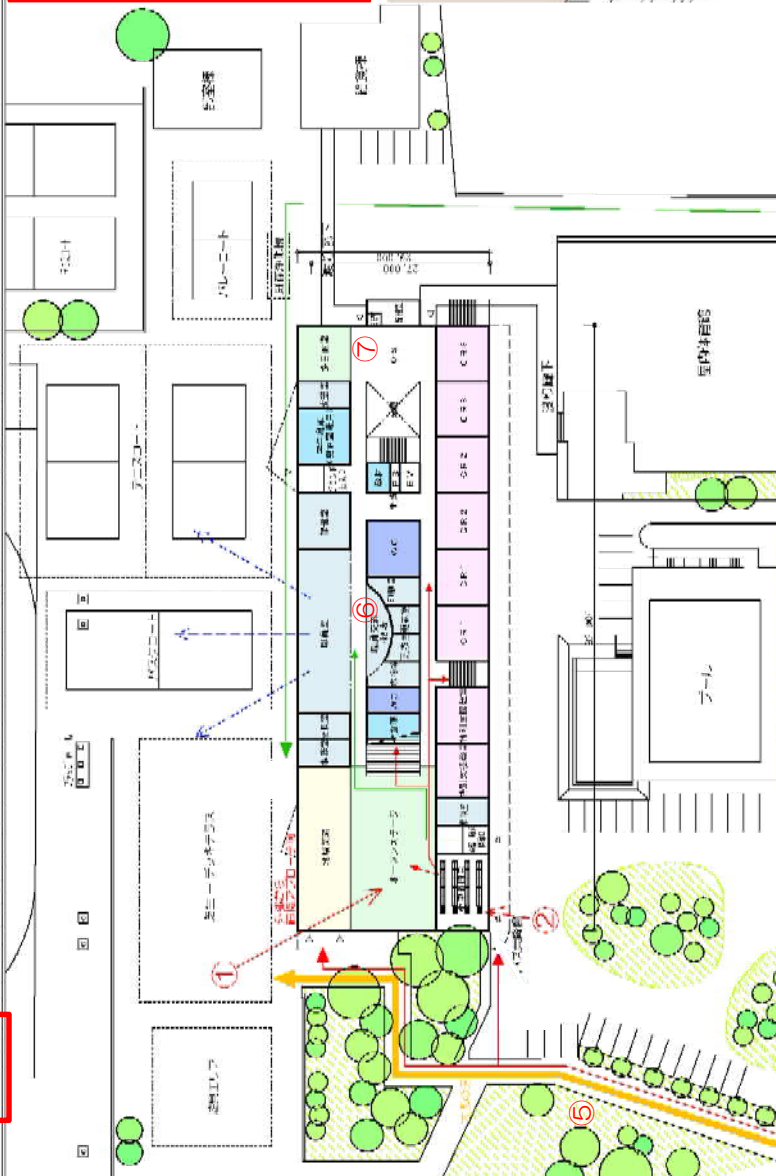
意見募集での主なご意見	統合準備委員会の主なご意見
【ポイント1】大志の道について	
◎現状をできるだけ残した方がよいという意見が多い。 ・特に気にしないという意見も多く、優先順位が高いと思わないという意見もあった。 ・その他、公園的なスペースにしたらどうか等の意見があった。	◎大志の道を残すのはよいが、新しい形にしてほしい。 ・現状にこだわらず、駐車場等を考慮した外構整備としてほしい。
【ポイント2】昇降口・来客用玄関の位置について	
◎大志の道からのつながりとした方がよい、正門から見やすい位置にあった方がよいという意見が多い。 ◎その他には、グラウンドに出やすい方がよい、来校者にわかりやすい方がよい等の意見があった。	◎昇降口が混雑しないように、広さなど安全面を考慮した方がよい。 ・正門側に昇降口があると、グラウンドへアクセスしにくい。
【ポイント3】地域交流室の位置について	
・正門から見やすい位置にあった方がよいという意見が多い。 ◎グラウンドが見渡せる位置にあった方がよいという意見も多い。 ・その他には、教室や保健室から離れた方がよい、周辺の室と連携できる方がよい等の意見があった。	◎グラウンドへアプローチできた方が、イベントや地域利用で活用しやすい。 ◎オープンスペース、外部デッキテラスと一体利用できるとよい。
【ポイント4】学校図書館の位置について	
・地域交流室と連携できる位置の方がよいという意見が多い。 ◎その他には、どの教室からでも行きやすい場所がよい等の意見があった。	◎図書館を学校の中心に配置すると、本を身近に感じ、本と触れ合う機会を増やすことができるとよい。
【その他のご意見】	
◎学校の形はシンプルでよい（掃除がしやすい、見通しがいい等）。 ◎時々使う部屋は端でもよく、常時使う部屋の配置を良くしてほしい。 ・災害時の避難ルートや防犯対策、屋上利用について盛り込んでほしい。 ・なるべく小学部と中学部はフロアをわけてほしい。 ◎教育理念、シンボルとして引き継がれる「大志の道」「大志の像」を残してほしい。 ◎地域交流スペースと教育ゾーンを管理上区画してカフェとして使えるとよい。	・特別支援教室は、落ち着いて学習できる環境やクールダウンできる空間に近接しているとよい。 ・富士山は普段から見ているので、それほど意識した設計でなくてもよい。 ◎形状よりも機能の充実を図ってほしい。 ◎地域利用するなら、防犯面等の観点から、利用スペースを区画した方がよい。



（募集した意見の詳細を含め、事業に関する情報を静岡市ホームページで公開しています。）

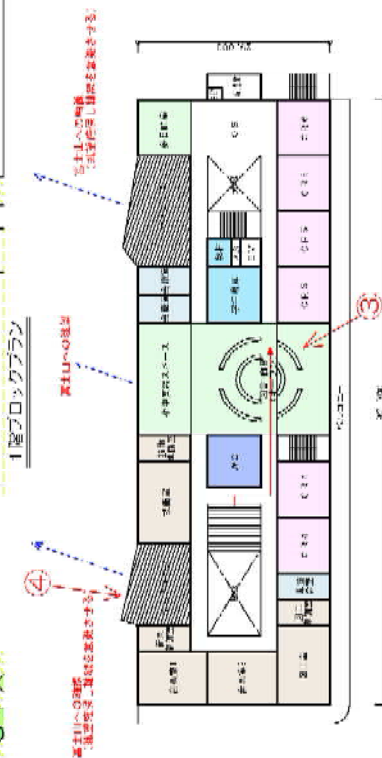
裏面にC-2案を掲載しています

C-2案 大志の道を感じるオープンステージ、校舎の中心で交流を育むプラン

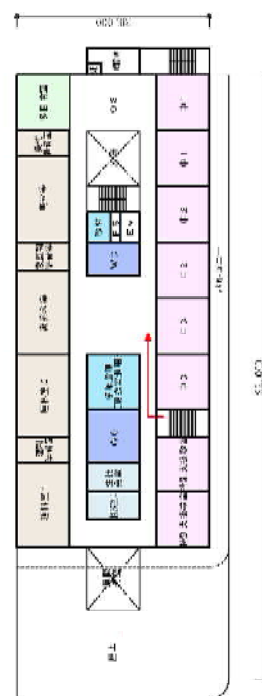


◆C-2案の特徴

- ①オープンステージ・地域交流室は、直通階段や2階廊下と一体となった大空間であり、様々な活用が期待できる。
- ②昇降口が、大志の道やバス乗降場に近くわかりやすい。
- ③2階中央にある小中交流スペース・図書館は、校舎全体からアクセスしやすく、中心的な役割を果たすことができる。
- ④2階の東側・西側デッキテラスは、富士山を眺めながら児童生徒が交流できる憩いの場になる。
- ⑤大志の道を残すことで、既存の植栽が生き、歴史と自然を感じられる。
- ⑥職員交流スペースは、壁を曲線にすることで温かみのある空間になる。
- ⑦各階にある多目的室、オープンスペースは一体利用が可能で、学年集会等に利用できる。



2階フロアプラン



3階フロアプラン

大志の道は緑 大志の道は緑 大志の道は緑

大志の道は緑 大志の道は緑 大志の道は緑

1/700

【お問い合わせ先】

静岡市教育委員会事務局 教育局 教育施設課 建設整備係
電話：054-354-2514 FAX：054-354-2480

※本事業は、蒲原地区学校統合準備委員会の協力のもと、静岡市教育委員会で実施しています。

令和4年度 第3回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和4年9月16日
午後7時～8時30分
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第3回目の内容】

・校舎建設のベースプランの修正案について

今回の統合準備委員会では、8月に決定したベースプランに対し、前回の統合準備委員会で出された意見や、住民の皆さんからの意見（募集期間は7月25日～8月8日）、学校の先生たちの意見などを反映させた修正案が提示されました。

委員の皆さんからは、「特別支援学級が増えた場合の対応策はあるか」「トイレ、手洗い場の数は増やせるか」「図書館を地域の人も使うことができるか」「地域交流室をどのように活用していくか」など、設計プランへの細かい要望や、運用の仕方について様々な意見が出ました。

今回の統合準備委員会での意見と、地域回覧で募集する住民の皆さんの意見（募集期間は9月9日～9月25日）を総合し、11月の第4回統合準備委員会で最終プランが提案されとのことです。

なお、地域回覧で募集した住民の皆さんからの意見については、市ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000029.html



今後の予定



第1回
学校統合準備委員会
6月8日(水)

第2回
学校統合準備委員会
7月25日(月)

第3回
学校統合準備委員会
9月16日(金)

次回

第4回
学校統合準備委員会
11月中旬予定

第5回以降は
まだ決まっていません

◎お問い合わせ先

蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局)
市教育施設課(校舎建設プランについて)

☎054-385-4115
☎054-354-2514

令和4年度 第4回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和4年11月15日
午後7時～8時30分
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第4回目の内容】

・校舎建設の基本設計（最終プラン）の決定について

今回の統合準備委員会では、9月に提案された設計プランに対し、前回の統合準備委員会で出された意見や、住民の皆さんからの意見、学校の先生たちの意見などを反映させた基本設計（最終プラン）が提示されました。平面プランに加えて、外観のイメージ画像や内観の3Dモデル映像なども提示されました。

委員の皆さんからは、「蒲原の地域性や歴史性を表現する外観のコンセプトに感動した。」「3Dのモデル映像を見て、具体的なイメージが膨らんだ。完成が楽しみだ。」

「すっきりとしたデザインと洗練された色合いでわくわくしている。」など、これまでの準備委員会での意見や要望が盛り込まれた設計に、感謝と期待のこもった感想が出ました。

今回の基本設計（最終プラン）をもとに、より詳細な実施設計という工程に移っていきます。

今後の統合準備委員会では、イメージの膨らんだ新しい校舎で、「どのような学習活動を行っていくか」や「地域とともにどのような使い方ができるか」などについて考えていく予定です。

今後の予定



第1回
学校統合準備委員会
6月8日(水)

第2回
学校統合準備委員会
7月25日(月)

第3回
学校統合準備委員会
9月16日(金)

次回

第4回
学校統合準備委員会
11月15日(火)

第5回
学校統合準備委員会
2月開催予定

◎お問い合わせ先

蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局)
市教育施設課(基本設計について)

☎054-385-4115
☎054-354-2514

新しい校舎は
こんなイメージです！

※画像はあくまで現時点のイメージです。



外観イメージ（グラウンド側）



外観イメージ（正門側）



	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
校舎建設に係る今後のスケジュール	基本計画	基本実施設計 管理棟 移設工事	管理棟 解体工事	新校舎建設工事	4月開校	教室棟 解体工事
		現在				

蒲原小中一貫校整備事業のお知らせ

回覧

蒲原小中一貫校校舎建設に関する 基本設計の決定について

静岡市教育委員会では、蒲原小中一貫校の校舎建設に向けて、市民のみなさまのご意見を募集しながら、蒲原地区学校統合準備委員会（会長：服部 和博）や学校関係者と共に検討を重ねてきました。以上を踏まえ、**基本設計を決定しました**ので、みなさまにご報告します。

裏面に基本設計図面を掲載しています

図面は静岡市ホームページでも掲載しています。
右のQRコードからでもアクセスできます。



今後は、更に詳細な仕様や寸法、構造を定める
実施設計がスタートします！

基本設計の修正に関して頂いたご意見

市民意見募集（抜粋）

- 避難路が左右（東西）方向にしかないところは、やや心細い →校舎の南北にも出入口を設置しました。
- 学校前の横断歩道を渡って、わざわざ学校の角にある生徒通用門に向かう流れが不自然に感じられる →安全確保として、敷地内で歩車分離できる計画とし、できる限り車両入口と交差しないよう検討を進めます。
- 2階だけ手洗い場が2か所なので、もう1か所増やしてほしい →2階の手洗い場を3か所にしました。
- オープンな図書館は、本を無断で持って行ってしまう子がいないか心配 →学校管理、運営で検討します。
- 特別支援学級の位置が、小学1年生の教室の隣になっているが、特別支援学級の児童が落ち着いて学校生活を送るためには、少し間をあけた方がよいと思う →階段や相談室を間に設置しました。
- 保護者の車と通学バスが、雨の日などにロータリーで一緒になるのは危険ではないか →学校管理、運営で検討します。
- 図書館には低学年用の畳スペースや、情報センター機能としてのパソコンを設置してほしい →今後の実施設計において検討します。

統合準備委員会（抜粋）

- 生徒の避難を考えると1階中央あたりに校庭への通用口が必要ではないか →校舎の南北にも出入口を設置しました。
- 図書室のスペースが魅力的なため、土日などに一般の人にも入れるようにしてもらいたい →学校管理、運営で検討します。
- 防犯のため、地域交流室と校舎の間で施錠できる工夫が望ましい →地域交流室は区画を分けて内側からも施錠できる仕様とします。
- 津波からの避難の際、現状、蒲原中学校の3Fから屋上に避難することになっているが、新設する小中一貫校校舎も同様としてほしい →蒲原小中一貫校校舎は、津波からの避難場所として機能する構造とし、津波避難ビルに指定される予定です。

※本事業は、蒲原地区学校統合準備委員会の協力のもと、静岡市教育委員会にて実施しています。

※蒲原小中一貫校整備事業に関する情報は、随時、静岡市ホームページで報告していきます。

【お問い合わせ先】

静岡市教育委員会事務局 教育局 教育施設課 建設整備係
電話：054-354-2514 FAX：054-354-2480

基本設計図面 7,098㎡ (+デッキテラス70㎡)



廊下とアルコーブのイメージ



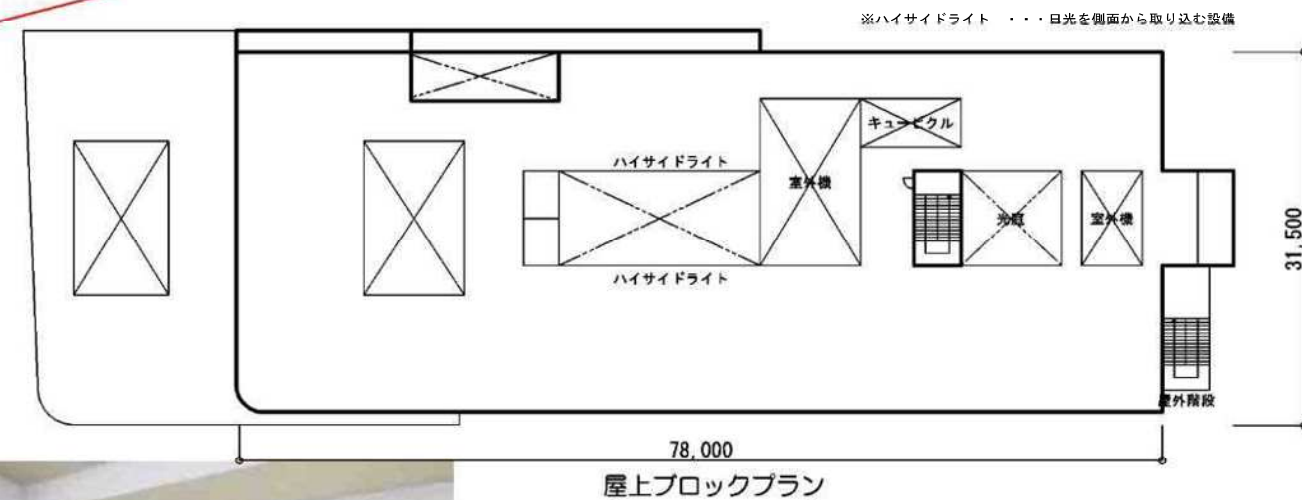
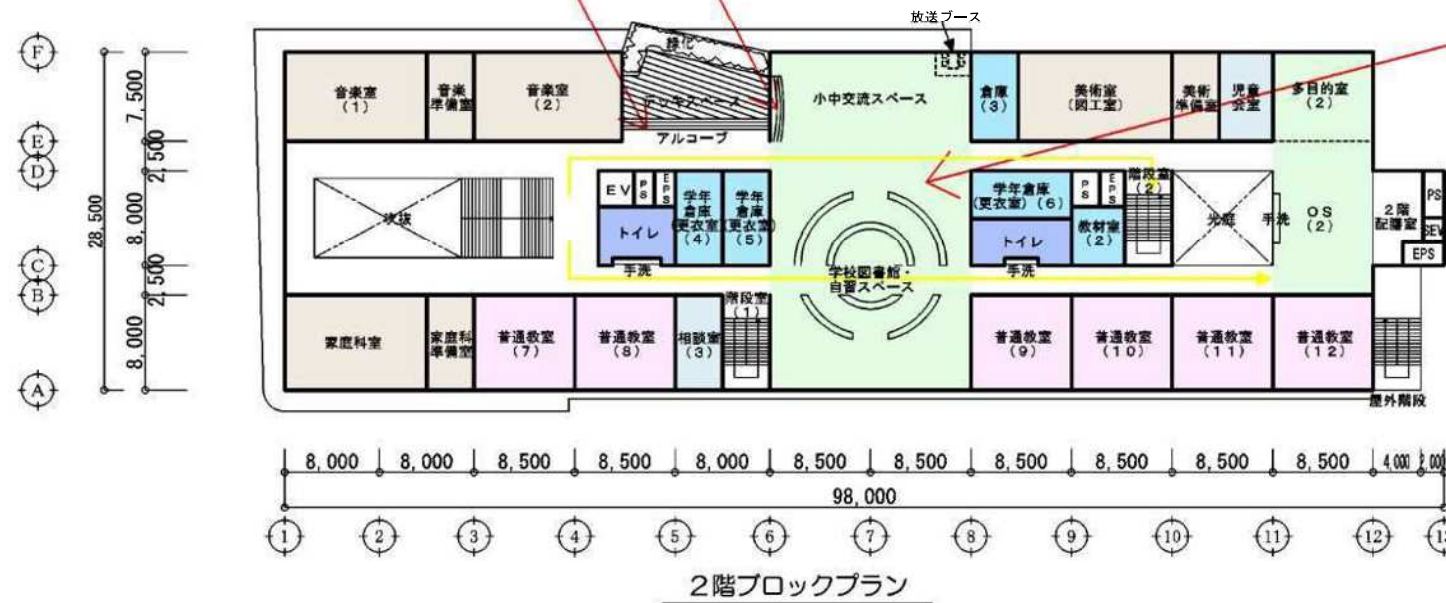
小中交流とアルコーブイメージ

アルコーブ（廊下の幅が一部広がる空間）を整備し、休み時間等の会話のスペースや、デッキテラスと繋がる開放的な空間を創出



学校図書館イメージ

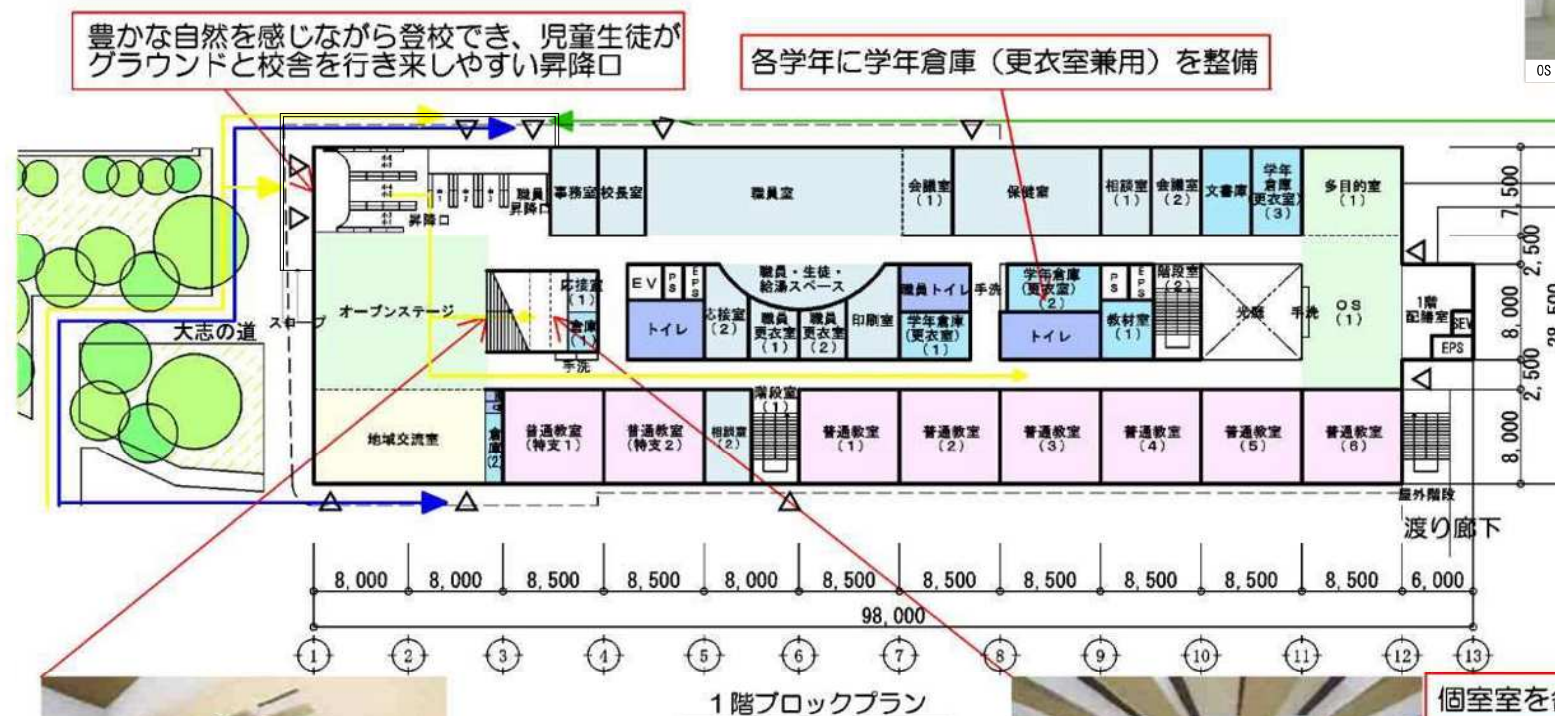
校舎の中央に図書館を配置することで、児童生徒が日常的に本に触れられる空間を整備。また、小中交流スペースと一体とすることで、交流の場としても有効



OS・多目的室と光庭イメージ

光庭やハイサイドライト（高窓）で明るい校舎を創出

多目的室とOS（オープンスペース）を一体利用し、学年集会を行うスペースにできる。



昇降口から大階段イメージ

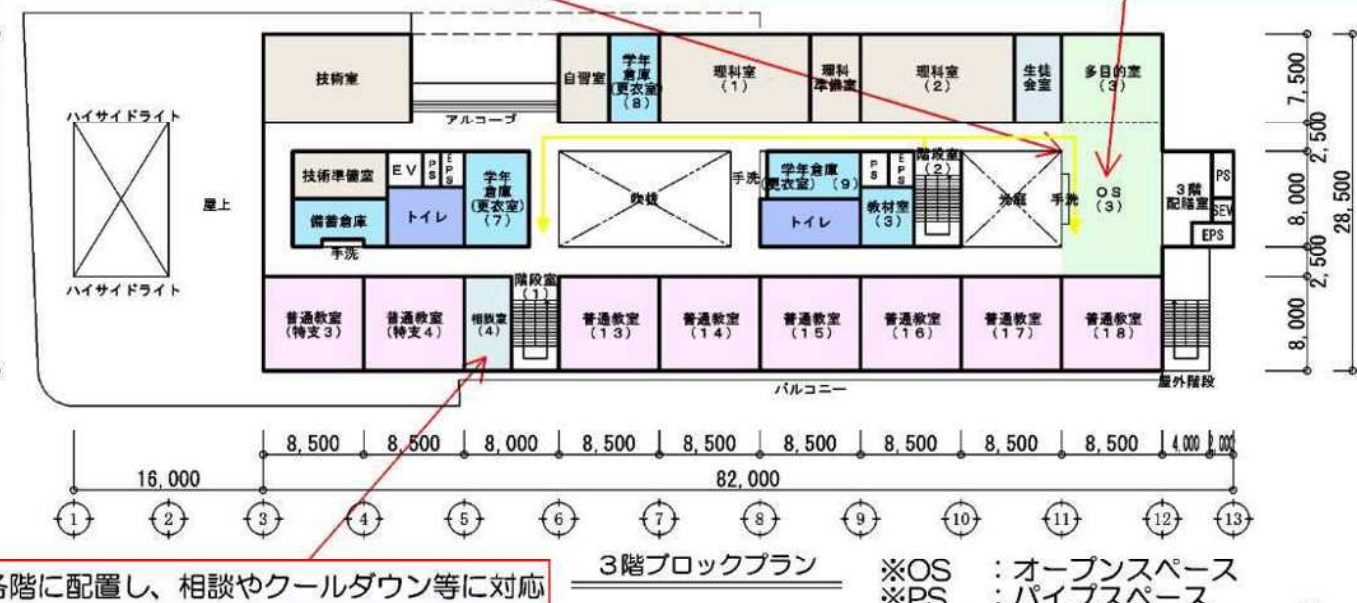
オープンステージと地域交流室の一体利用により、集会やイベントの開催、日常のフリースペースとしても有効



2階から大階段イメージ

個室室を各階に配置し、相談やクールダウン等に対応

大階段では、児童生徒が腰掛けて読書したり、イベントでのステージとしても利用できる。



※OS : オープンスペース
 ※PS : パイプスペース
 ※EPS : 電気配線スペース
 ※EV : 昇降機
 ※SEV : 小荷物昇降機
 ▽ : 出入口
 ----- : 可動間仕切り
 - - - - : 庇



令和4年度 第5回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和5年2月27日
午後7時～8時00分
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第5回目の内容】

・施設一体型小中一貫校に向けた学校の取組について

本市では、令和4年度より静岡型小中一貫教育がスタートし、各グループ校で小学校と中学校の「たてのつながり」と学校と地域の「よこのつながり」を強化した9年間の一貫した教育がスタートしました。



秋見つけ(小1)



オンライン交流(小2)

蒲原中グループでは、蒲原西小学校と蒲原東小学校の交流を「よこのつながり」ととらえ、本年度の重点として取組を進めてきました。

授業や行事の中で一緒に活動したり、オンラインなどを活用して交流したりする中で、近い将来同じ校舎で学ぶことになる子どもたちが交流を深めています。



でこぼこ交流会(中2・小4)

教職員の交流では、9年間の「たてのつながり」を意識した教育構想図を作成したり、グループの軸となる取組である「かんばら学」の授業研究会を実施したりと連携を強化しています。



合同授業研究会



合同フィールドワーク



合同企画会議

・今後の学校統合準備委員会について

今後の統合準備委員会のスケジュールについて、これからどんなことを協議したり、報告したりするか（例：新しい学校の経営方針やカリキュラムの作成、通学支援の方法など）を提示しました。



委員からは、「校名の検討が早く始まれば地域が盛り上がる」などの意見があり、スケジュールについては適宜更新しながら進めていきます。

また、市教委からは、「来年度から管理棟の解体工事に入る」「蒲原中の給食施設を改修し、きれいな状態でスタートする」と事業の予定についても報告がありました。



令和4年度は、全部で5回の統合準備委員会を開催しました。主に、新しい校舎の設計案を検討してきましたが、統合準備委員会や地域からの意見が設計案にどんどん反映されていき、新校舎へのわくわく感の高まりと同時に、素晴らしい校舎にふさわしい教育内容を期待する委員の思いがあふれていました。今後の統合準備委員会も、地域の期待や思いを大切にして運営していきます。



令和5年度第1回
学校統合準備委員会
5月予定

蒲原地区施設一体型小中一貫校の外観イメージ



◎お問い合わせ先

蒲原中学校(学校統合準備委員会事務局)

☎054-385-4115